

令和5年度 茨城県立鹿島特別支援学校防災の取り組み

本校では、防災学習や避難訓練を行い、防災意識や危機管理意識を高めています。今年度も、通常の避難訓練に加えて、一次避難（机の下などに隠れるまで）のみを予告なしで行うシェイクアウト訓練や大規模災害時を想定した保護者引き渡し訓練なども含め、月に一度の頻度で避難訓練を実施しています。

避難訓練及び引き渡し訓練 10月6日（金）実施



<想定>

鹿島灘沖に震度6の地震が発生し、スクールバスの運行が困難となる。児童生徒の安全が確保されたため、保護者への引き渡しを行う。

<目的>

- ・緊急地震速報を聞き、主体的に机の下などに身を隠すことができるようにする。
(児童生徒)
- ・状況を理解し、教師の言葉かけて落ち着いた避難行動をとることができるようにする。
(児童生徒)
- ・状況に応じた適切な避難行動をとり、自ら生命・身体の安全を守る方法を身に付けることができるようにする。(児童生徒)
- ・緊急時における児童生徒の安全確保と保護者への引き渡しを円滑に行うことができるようにする。(職員)



訓練の様子

緊急地震速報が流れると、机の下に隠れるなどの身を守る行動をとることができました。安全が確認された後は、グラウンドやロータリーに移動し、保護者への引き渡しが行われました。児童生徒は保護者が来るまで落ち着いて待機することができ、引き渡しも大きな滞りなくスムーズに行うことができました。

非常食試食体験 5月17日（水）実施

緊急時の災害に備えて、食料品や資機材を備蓄しています。また、期限の迫った備蓄品については、給食で非常食体験として提供したり、児童生徒を通して持ち帰ったりしています。今回の非常食試食体験では、児童生徒に期限の迫ったマジックライス（マジックライス）を給食の主食の代わりに提供しました。「思ったよりもおいしい!」と感想を言う児童生徒もおり、貴重な体験となりました。



鹿島特別支援学校 危機管理部 防災安全係
〒314-0041 茨城県鹿嶋市大字沼尾1195番地
電話:0299(82)7700 Fax:0299(84)1576